

研究概要

1. 研究名称 または課題名テーマ等

大腿骨近位部骨折患者の術後せん妄の発症要因と対策の検討

2. 研究責任者(当院)

所属： 聖隷佐倉市民病院 B3 病棟

氏名：堀内 彩花

共同研究の場合は代表機関 及び 代表者名

機関名： 該当なし

代表名： 該当なし

3. 分担研究者

所属：B3 病棟看護師 整形外科医師

氏名：竹内 日奈子 由井 真里子 岸田 俊二

4. 研究対象者

2024 年 6 月 1 日～2024 年 12 月 31 日の期間に、聖隷佐倉市民病院において大腿骨近位部骨折の手術を受けた患者 98 名

5. 研究の必要性

せん妄は合併症発生の増加や在院日数の延長、死亡率の上昇をもたらす場合もあるとされており、せん妄の予防を行うことは重要であると考えられる。

特に大腿骨近位部骨折により入院・手術を受ける患者はしばしばせん妄を発症することがある。当院では合併症の発症予防、ADL の維持のために骨折後 48 時間以内の手術を行うことを目標にしている。多い時には週に 3 件以上、半年間で約 100 件の大腿骨近位部骨折の手術が行われており、せん妄発症の予防を行うことは重要であると考えられる。先行研究ではせん妄発症の要因として年齢、認知症、採血データの異常、既往歴、不眠等の様々な項目があげられているが、当院ではどのような要因がせん妄発症に大きな影響を与えているのか明確化し、対策を検討・立案することでせん妄発症の減少に繋げる。

6. 研究等によって生ずる個人への影響と医学上の貢献の予測

侵襲を伴う研究ではなく、人体への影響はないと考える。

7. 対象者、関係者等からの問合せ先(当院)

連絡先番号：043-486-1151 B3 病棟

担当者氏名：由井 真里子 堀内 彩花

対応時間：平日 9 時～17 時

共同研究において専用窓口がある場合

該当なし